



<http://www.yakushin.jp>



躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

- ②面 シロアリ防除、防水、外壁塗装までの対応をご提案!
- ③面 ゼロエネ住宅補助予算を2倍超に
- ④面 まさか!?梁にも蟻害が

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL048-688-3388
FAX048-680-7615
株式会社 躍進
編集・発行人
笠井輝夫
頒価:210円(送料込み)



施工も簡単!

柱と梁を支え震動を吸収するSS-ダンパーで差別化を図ろう!

SS-ダンパー 振動実験

簡易やぐらに起震機を 接続し揺れを起こすも 「振動が半減した」と体感

これまで本誌において数回にわたりご案内してまいりました木造住宅用制震装置『SS-ダンパー』ですが、九月十一日に埼玉・杉戸町の住宅展示場において、SS-ダンパーを設置したやぐらを組んで、起震機で振動を加える実験を実施しました。実験にご協力いただいたTホームさまによれば「取り付け前と取り付け後では、振動が半減しているように体感する。さ

●工務店の差別化に
Tホームさまは、現在注文住宅と分譲住宅が半々の比率であり、今後はSS-ダンパー設置を全棟標準仕様にしていこうとお気懸けに。お問い合わせは躍進までお願いします。

「施工性もよく、専用ビスで留めるだけでOK。一棟で約十二本設置するも約一時間で可能」との声もいただき、工務店の差別化には最適の商品と言えます。

やらなければならぬこと、即ち当たり前前のこと、即ち当たり前前を当たり前に日々実行すること、自己成長と発展がありま

「継続は力なり」と言いますが、何事においても、自分がこれをやると決めたら、とことんやり続けることが最も大切なことです。

継続とは時間の積み重ねですが、時間とは、その人が生きてきた年数に加えて、そのなかで様々な体験を通して得た経験値が反映されており、同じ年数を過ごしても、人によって時間の使い方が違えば、成果はあ

この、時間の有効活用、即ち、中身の濃い凝縮された活動が望ましく、自己成長も早く目的の到達も早い事を知って頂きたいものです。

二、「日々決算を継続し



(株)躍進 代表取締役 笠井輝夫

「継続は力なり」と言いますが、何事においても、自分がこれをやると決めたら、とことんやり続けることが最も大切なことです。

継続は、何でも良いのです。出勤は誰よりも早い、プロ並みの掃除をする、整理整頓は誰よりも早い、毎日ジョギングをしているなどでも良いのです。これをし続けることで必ず「オンリーワン」になれ、自信に繋がります。

「継続は力なり」と言いますが、何事においても、自分がこれをやると決めたら、とことんやり続けることが最も大切なことです。

継続してることの一部を紹介いたします。

一、「規定業務手順書を根幹に業務遂行している」受注してから代金回収迄の一連の業務を、各担当者が、ルール厳守でやるべき事を実施し、バトンを渡す一貫性の手順書であり、会社の法律でもあり、業務におけるルール約束事である。また、どの時点で問題が発生したかが検証でき、即の改善をしている。

二、「日々決算を継続し

ている」本日の工事(件数、受注、売上、利益、入金、支払い)即ち収支決算。そして、明日の収支決算予測。受注残件数、売上、利益。先読みが出来る数値・計数管理を徹底して、目標に対する進捗状況を把握し、危機管理をしている。

三、「朝礼・月曜日六・三〇業務改善・月一回の会議を継続している」P・D・C・A(計画・実行・検証・改善)の継続をし、経営方針の徹底、全社員の意思統一、予算実績管理、問題点解決、教育訓練をと、会議の五つの本質を明確にしている。

・実行・検証・改善の継続をし、

「継続は力なり」と言いますが、何事においても、自分がこれをやると決めたら、とことんやり続けることが最も大切なことです。

ますます好評!『足場パック』オートムキャンペーン
**シロアリ防除、防水、外壁塗装までの
 一貫した対応をご提案!**

躍進のリフォーム総合提案『足場パック』のオートムキャンペーンは、ますます好評を博しております。シロアリ防除から防水、外壁塗装までの流れを一貫してご提案しております。その特徴をご案内いたします。

①床下木材保存と調湿材『飛驒炭マット』

新築後も、継続的な防蟻処理、木材腐朽菌対策を続けていくことで理想的な床下空間を確保できます。防蟻処理には、除虫菊の成分からなる安全



な天然ビレトリンをお薦めしています。また、床下環境を健全に保つため、炭素にセラミックをコーティングした新素材の調湿材『飛驒炭マット』(写真左)もご利用ください。

②シールは浸水防止の第一歩

本誌四面に掲載している写真は、床下ではなく、一階天井の梁部分に発生した蟻害を撮影したものです。

これは、外壁に発生したクラックから雨水が浸水したことが原因です。クラックからの浸水により、壁の中に水を溜め、そこにシロアリを地中から呼び寄せ、シロアリをそのまま生息させることで一階天井の梁に食害を発生させてしまったので

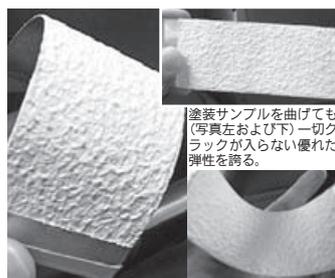
す。

クラックは、家の外に立って目視できるものだけを補修すればよいのではなく、ありません。足場掛けして、初めて発見できるような小さなクラックを見逃してはダメなのです。『足場パック』は、文字通り足場掛けしてできる工事をひとまとめにご提案しております。家の外から目視するだけでは発見できないクラックを見つめるだけでなく、外壁補修も施し資産価値をアップさせます。

③豊富なラインナップの外壁塗料

躍進では、さまざまな外壁塗料を用いて、補修だけでなく資産価値をアップさせる外壁リフォームをご提案しております。

高弾性のかや消し湿式外壁塗料『ビュークリオンウォール』(写真下)は柔らかいのに汚れにくく、塗膜表層にナノビーズが配列され汚れをガードし、表層はラジカル架橋によって汚れを跳ね返す強靱な鍍金となつているため、トップコートは不要です。

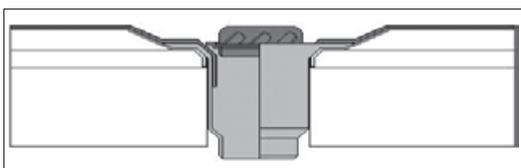


さらに、均等な粒度分布で高い遮熱効果を確保する水系遮熱塗料『アドマールペイント』や光沢も美しく細かい粒子で汚れが付きにくい水系無機複合塗料『スーパー無機ガードZ』も好評です。

④バルコニー防水は躍進の代名詞

躍進のバルコニー防水は、『サンドイッチ工法』によるFRP防水がウリです。これは躍進のコアコンピタンスであり、代名詞でもあります。

FRP防水は、2PLYを標準施工とし、ドレンまわりには『サンドイッチ工法』を用いることにより、ガラスマット、ドレン、ガラスマット(二層)に挟み込み、樹脂で包み込みます(下図参照)。



このほか、商業ビルや集合住宅などの大型物件のリフォームに用いられるウレタン、シート防水(塩ビ・ゴム)もラインナップしております。

再活と「ビル守り」はおまかせください。

再生・活用

**不動産の資産価値を高めるための
 総合プロデュースを担う「コラボレーションシステム」**

株式会社 ヤクシンジャパン

〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1

TEL 048-688-6111 FAX 048-680-7615 提携先

設計事業 設計 商業施設・プロデュース インテリアコーディネーター

不動産事業

不動産売買・仲介・リニューアル(プランニング・施工) 不動産再活(再生・活用) コンサルティング業務(資産価値の最大化、相続対策、資産運用、事業承継対策、M&A、住宅ローンアドバイザー、不動産管理) ファイナンシャルプランニング

弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、ファイナンシャルプランナー(CFP、AFP)

ニューズ・新製品・政策・経営・インフラ・セミナー

ゼロエネ住宅補助予算を二倍超に 国交省概算要求

国土交通省が九月七日公表した二〇一三年度予算の概算要求のうち、住宅局関連は今年度予算比一〇％増の一五九七億三〇〇万円でした。

ゼロ・エネルギー住宅推進事業について、特別重点要求の枠を使い今年度予算一三億一〇〇万円の二・一六倍になる五

改修補助制度についても強化します。

現行補助制度の一戸あたり補助額上限八〇万円を、三〇万円引き上げ一〇万円／戸とする方針です。

南海トラフ巨大地震の被害想定公表などで国民の関心が高まっていることから、耐震改修の意欲を後押しするのが狙いとなります。

住宅関連の来年度予算の最重要項目のひとつ目は、建物の耐震化の促進。災害時の避難路沿道建築物の耐震化支援を強化するとともに、住宅の耐震

住宅金融支援機構の優良住宅取得支援制度「フラット三五S」の仕組みを融資金額のうち二〇〇万円分までは金利引き下げ幅を通常の〇・三％から〇・五％に拡充。融資金額が少ないほど優遇率が高くなるため、低所得者が恩恵を受けやすいといえます。

中古住宅流通やリフォーム市場の活性化に向けては、生活者への情報提

住宅金融支援機構の優良住宅取得支援制度「フラット三五S」の仕組みを融資金額のうち二〇〇万円分までは金利引き下げ幅を通常の〇・三％から〇・五％に拡充。融資金額が少ないほど優遇率が高くなるため、低所得者が恩恵を受けやすいといえます。

中古住宅流通やリフォーム市場の活性化に向けては、生活者への情報提供

木造建築物の推進などで基準法見直しへ

国土交通省は建築基準法の改正に向け、具体的な検討に着手しました。

国土交通大臣の諮問機関である社会資本整備審議会(委員 長・久保哲夫・東京大学名誉教授)の下に、「建築基準制度部会」を設置し、法体系の見直しを進めます。

部会では、当面の課題として、(一)木造建築物の促進を進める方向での規制の見直し、(二)構造計算適合性判定制度を中心とした確認検査制度の合理化・迅速化、(三)耐震改修の促進に向けた規制のあり方の一の三つの項目に関する審議を行います。

資型所得税減税(工事費用の一〇％を所得税額から控除)については二年間の延長を要望しました。

また、省エネルギーリフォームで最大控除額を通常の二〇万円から三〇万円に引き上げる条件として、これまでの太陽光発電の設置に加え、蓄電池・太陽熱利用システム・高効率給湯器・高効率空調の設置を追加するよう求めました

固定資産税の減額措置については、耐震改修は三年間二分の一減額にするよう拡充を要望。省エネ・バリアフリー改修については三年間の延長を求めました。

中古住宅の取得を対象とする税制の特例措置については、適用要件に既存住宅売買瑕疵保険の加入を追加することを要望しました。保険加入物件は税制適用のために証明などの必要がなくなるなど合理化が狙いとなります。また、保険に加入することを条件に、購入後に耐震リフォームをした場合も住宅ローン減税の適用ができるようにします。

省エネ基準見直し 素案を概ね了承

国土交通省と経済産業省は9月10日、省エネルギー基準の見直しを検討する合同会議の3回目の会合を開き、これまでの議論を元にした基準の素案を提示しました。

外皮の熱性能の基準値は、平均熱貫流率(U値)で、最も性能の高い1・2地域(旧Ia・Ib地域)で0.46W/m²・K、東京を含む5・6地域(旧IVa・IVb地域)は0.87W/m²・Kとしました。素案は概ね了承され、一部修正を加え9月中にも公開し一般からの意見を反映したうえで、10月中旬にも最終案をまとめます。

外皮の熱性能については、定められた基準を満たすことを原則としながら、例外について国側が例示。

具体的には、(1)特別な調査・研究などの裏づけがあり、一次エネルギー消費量の基準を満たすことを条件に、概ね次世代省エネ基準相当の外皮の熱性能を確かめることができる計算を行った場合や、改正後の省エネ基準と同レベルの省エネ性能を確かめられる計算を行う場合、(2)型式により、一次エネルギー消費量の基準を満たし、概ね次世代省エネ基準の熱性能を持つと大臣が認める場合、(3)一次エネルギー消費量の基準を満たしたうえで、所管行政庁が認める場合の3つを例示しました。

太陽光発電などによるエネルギー消費量の削減効果は、自家消費相当分のみを計算に反映させる考えを改めて提示しました。ただし、発電設備や、空調設備、給湯設備、外皮性能など、要素ごとの省エネへの寄与度が分かるように、住宅性能表示制度などで内訳を表示する考えを示しました。

LED電球のトップランナー 基準年度内に策定へ

経済産業省は、照明分野の省エネルギー化を進めるため、LED照明のトップランナー基準の策定に着手しました。基準を検討する有識者会議が9月11日に開かれ、今後のスケジュールなどを確認しました。

LED照明のうち、LED電球の基準については、今年度中の取りまとめを目指します。その後、LED照明器具の基準策定に着手する予定です。

LED照明は年々出荷数を伸ばしており、2011年度のLED電球の出荷個数は2010年度の約2.4倍となる2500万個。全電球の約2割を占めます。

また、LED照明器具の2011年度の出荷台数は、2010年度の約2.6倍で1000万台を突破しました。こちらも全照明器具の約2割まで伸びています。

税制改正要望はリフォーム・中古住宅取引に重点

住宅に関連する税制改正要望では、リフォームや中古住宅取引に関する税制に対して重点的な要望が盛り込まれました。今年で期限が切れる省エネ・バリアフリーの投

シロアリの食害実例

外壁のクラックやバルコニーとの接合部から浸水してシロアリを引っ張る!

まさか!?! 梁にも蟻害が



拡大図



まさに蟻害の大きな落とし穴!

左の写真をご覧ください。一階天井の梁の部分にも蟻害が及んでいる実例写真です。

調査したところ、この梁内に生息しているのはヤマトシロアリで、本来なら二階まで侵入しないはずなのですが、経年変化によって発生した外壁のクラックから浸水し、その水に呼び寄せられる形で梁部分に到達し、食害を及ぼしたのです。

また、必ずしも一階から上がってきているものばかりとは限りません。雨漏れによって壁内に溜まった雨水を活用してシロアリが生息しているケースもあるのです。

このように、雨漏れがあると、ヤマトシロアリでも二階で見かけることは珍しくないのです。

最近では高気密・高断熱住宅が増えたせいもあり、一度壁に傷がついて、そこから浸水すると、水が逃げにくくなっているため、シロアリが二階で生息する例も見られるのです。

転ばぬ先の杖となる外壁とバルコニーの定期点検・施工

こうした蟻害を防ぐには、定期的な外壁シールと外壁塗装及びバルコニー防水は欠かせません。

本誌二面でもご案内しておりますように、躍進のリフォーム総合提案『足場バック』のオールタムキャンペーンでも、外壁シール、外壁塗装、バルコニー防水をメインに掲げております。

外壁にクラックが目視されたら言うに及ばず、足場をかけないと見えない小さなクラックも見逃してはいけません。シールを施し外壁を塗りなおすことで浸水を防ぐのです。

さらに、バルコニー本体だけでなく外壁との接合部にも注意が必要です。

躍進では数々の商品を持っています。

- 工事業** 防水 木材保存 外壁・屋根 塗装 地質調査・改良 基礎・スーパーエアドーム工法 建て方・大工
- プレカット事業** プレカット 建て方 大工工事
- 設計事業** 設計 商業施設 インテリアコーディネーター
- 不動産事業** 不動産売買・仲介 不動産再活(再生・活用)・リニューアル(プランニング・施工) ファイナンシャルプランニング コンサルティング業務(目的/資産価値の最大化/相続対策/資産運用/事業承継対策/M&A/住宅ローンアドバイザー/不動産管理)

提携先
 弁護士/公認会計士/税理士/司法書士/ファイナンシャルプランナー(CFP/AFP)

躍進
 営業所の所在地

山台(営) TEL.022-781-3288 FAX.022-781-1066

東北地区もエリアにおさめ
「百年企業」としての機動力を確保!

栃木(営) TEL.028-652-7307 FAX.028-652-7308

水戸(営) TEL.029-303-1788 FAX.029-303-1789

土浦(営) TEL.029-804-3388 FAX.029-804-3399

本社 埼玉(営) TEL.048-688-3388 FAX.048-680-7615

東京(営) TEL.03-6804-2541 FAX.03-6804-2542

千葉(営) TEL.04-7162-7734 FAX.04-7162-7735

神奈川(営) TEL.0466-41-3006 FAX.0466-41-3007

株式会社 躍進

お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。
 躍進 検索 をクリックして下さい。

本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615

東京営業所 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F
 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542

各営業所:神奈川、埼玉、千葉、水戸、土浦、栃木、山台
 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com

関連会社
 株式会社
ヤクシンジャパン